

仕事の心構え / 新入社員スタートダッシュマニュアル(1)

Index

- 1 学生気分から抜け出そう
 - 2 成長の近道を探そう
 - 3 良好な人間関係を築こう
 - 4 ここがポイント！
-
-

1 学生気分から抜け出そう

1) プロとしての自覚を持つ

新人が最初に認識しなければならないのは、「新人だからといって、周囲は甘やかしてはくれない」ということです。お客様や取引先から見た場合、新入社員のミスであろうと、ベテラン社員のミスであろうと、「会社のミス」であることに変わりありません。

もちろん、経験の少ない新入社員ができることは限られますが、どのような仕事であっても、プロとしての自覚を持ち、集中して取り組むようにしましょう。

2) 自分で考えて、動く

自分で考えて、動く習慣を身に付けましょう。会社は上司に指示されたことだけをする「指示待ち社員」ではなく、自分で課題を見つけ、それに向けて動くことができる社員を求めています。

「新人だから、上司の指示がなければ何もできない」ということでは困ります。オフィスの掃除、コピー取りなど、新入社員でもできることはたくさんあります。

周囲に目を配り、自分にできることがあれば、率先して「私がやります！」と手を挙げてください。それが、自分で考えて、動ける人になるための第一歩です。

3) 競争社会にいるという意識を持つ

厳しい競争社会にいるという意識を持ちましょう。会社は社員を平等には扱いません。能力の高い人、努力を怠らない人、結果を残し続ける人、素直な人、明るい人などを評価します。

入社間もない新入社員は横一線なので、競争しているという実感はないかもしれませんが、しかし、上司は新入社員の仕事ぶりをしっかりと評価しています。そして、見込みのある新入社員には、他よりも早く新しい仕事（チャンス）を与えます。このように、競争は入社後既に始まっているという意識を持って仕事に取り組むようにしましょう。

2 成長の近道を探そう

1) 自分の将来像をイメージする

社会人としての自分の将来像を描きましょう。自分の将来像を明確にイメージすると、前向きな気持ちで仕事に取り組むことができます。また、今、自分がすべきことも明確になるので、自分の将来像の実現に向けて、自ら進んで努力できるようになります。

2) 身近に目標となる人を見つけ、まねをする

身近に目標となる人を見つけ、良いところをまねしましょう。仕事を素早く正しく覚えるための近道は、“できる人のまねをすること”です。身近にいる先輩であれば、仕事ぶりを細かな点まで見ることができるので、まねをする対象としては最適です。

サンプルレポート

本レポートは、サクセスネットで公開している
ビジネスレポートの一部を公開したサンプルです。
サクセスネットサイトにログインした後、全文を
閲覧することができます。